

## 1 調査目的

南和地域では急激な高齢化、人口減少が進む中、住民がいつまでも元気に暮らせること、また、医療や介護が必要となっても住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最期まで続けられるよう、平成 26 年度より多職種協働による支援体制の構築及び充実強化を進めている。「在宅医療」をテーマとし課題を明確にするため、平成 27 年度に本調査を実施した。平成 27 年度調査を踏まえ、5 年間の成果や変化を評価すると共に、課題を明らかにし南和地域の実情に応じた対策を検討する基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査設計

- ①対象施設：169 か所 吉野保健所管内（五條市、吉野郡）の診療所、病院、歯科診療所、在宅患者訪問薬剤管理指導薬局、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター
- ②調査期間：令和 2 年 2 月 20 日～3 月 20 日
- ③調査方法：アンケート用紙と返信用封筒を郵送し回収

## 3 調査項目

事業所概要、在宅医療等に関する評価・問題点、在宅医療等の実施状況、在宅医療対応可能地域、連携機関、自由意見など対象機関により項目を変更し実施した。

## 4 対象機関及び回収率

対象機関名	対象機関数	回答数	回収率 (%)
①診療所	47	47	100
②病院	4	4	100
③歯科診療所	34	34	100
④在宅患者訪問薬剤管理指導薬局	22	22	100
⑤居宅介護支援事業所	43	42	97.7
⑥訪問看護ステーション	7	7	100
⑦地域包括支援センター	12	12	100
合計	169	168	99.4

## 5 報告書の見方

- ①比率は全て百分率 (%) で示し、少数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。そのため、100.0%とならない場合がある。
- ②グラフの「n 数」とは、当該設問に対する回答数を示す。
- ③「複数回答」とは、1 施設が 2 つ以上の回答をしてもよいものである。